

アートまるケット おうちに居ながら美術館 拡張現実で収蔵作品鑑賞



「おうちに居ながら美術館」参考画像 1



「おうちに居ながら美術館」参考画像 2

展覧会名	アートまるケット おうちに居ながら美術館 拡張現実で収蔵作品鑑賞
概要	美術館を飛び出して岐阜をアートでいっぱいにしようとするシリーズ企画「アートまるケット」。岐阜県美術館が所蔵する日比野克彦他の作品を、アーティスト鈴木一太郎が3DCG化。AR(拡張現実)技術により、皆さまのおうちにお届けします。お手持ちのスマートフォンやタブレット端末を使って作品を好きな場所に飾り、おうちに居ながら美術鑑賞をお楽しみいただけます。
公開期間	令和2年12月24日(木)～ (鑑賞作品は随時追加していきます)
体験方法	指定するアプリケーション「STYLY」から作品データを読み込む。 ※本企画をお楽しみ頂くには、指定するアプリケーションのダウンロードが必要です。(対応OS:Android 7.0以降、Windows10/8.1/8/7、iOS11.0以降) ※アプリのダウンロードや利用時にかかる通信費は利用者負担となります。 ※使用機器や通信環境によって、通信時間が大幅にかかったり、利用できなかったりする場合があります。
主催	岐阜県美術館

本資料に関するお問い合わせ

岐阜県美術館 広報担当：橋本 展覧会担当学芸員：西山

〒500-8368 岐阜市宇佐4-1-22

TEL. 058-271-1314 FAX 058-271-1315

<https://kenbi.pref.gifu.lg.jp> E-mail: hashimoto-hironori@pref.gifu.lg.jp

対象作品一覧

以下の QR コードは、アプリケーション「STYLY」起動中に使用するものです。



日比野克彦
《SWEATY JACKET》
1982 年



日比野克彦 《SHOE》
1983 年



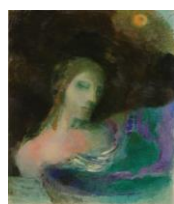
日比野克彦
《PRESENT AIRPLANE》
1982 年



山本芳翠 《浦島》
1893-95 年頃



ラリッサ・サンスール
《歴史修正主義の皿》
2015 年



オディロン・ルドン
《オフィーリア》
1901-02 年



オーギュスト・ロダン
《イヴ》 1883 年頃



エミール=アントワヌ・ブールデル
《アポロンのマスク》
1900 年



酒井博司 《藍志野壺》
2012 年



山田光 《消えゆく 1》
1978 年



アリストイド・マイヨール
《地中海》
1902-1905 年



長谷川喜久 《刻 刻々》
2007 年



伊藤慶二 《面》
2010 年



オディロン・ルドン
《オルフェウスの死》
1905-1910 年頃



ピエール=オーギュスト・ルノワール 《泉》
1910 年頃



窪田喜作 《武者姿立像》
《水汲み》 1990 年頃
※表と裏の両面



おうちに居ながら美術館 体験方法

①「STYLY(スタイリー)」をインストール

1. 「STYLY AR」で検索しインストール
2. アプリを起動し、カメラの使用を許可

STYLY は、アーティストに空間表現の場を提供する VR/AR/MR クリエイティブプラットフォームです。

- * 対応 OS:Android 7.0 以降、Windows10/8.1/8/7、iOS11.0 以降
- * アプリのダウンロードや利用時にかかる通信費は利用者負担となります。
- * 使用機器や通信環境によって、通信時間が大幅にかかったり、利用できなかったりする場合があります。



②専用マーカーまたは URL から好きな作品のデータを読み込む (スマートフォン、タブレット端末推奨)

○ マーカーから読み込む場合(推奨)

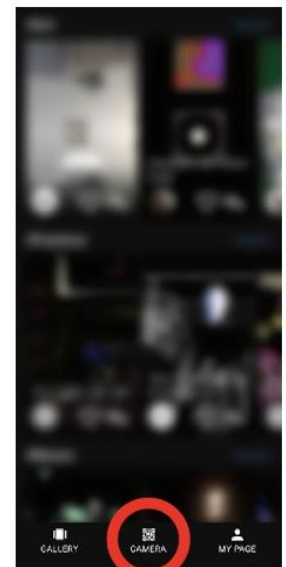
1. STYLY を起動して「CAMERA」をタップ
2. 対象作品一覧から作品を選び、マーカーをスキャン
3. 再生ボタンをタップ

○ URL から読み込む場合

1. 対象作品一覧から作品を選び、「○○(作品名)を鑑賞する」をクリック
2. 「ブラウザで続ける」をタップ
3. 「Play on Mobile App」をタップ
4. 再生ボタンをタップ

* スマートフォン、タブレットでの読み込みを推奨いたします。

* Web ブラウザ上で読み込んだ場合、「Web Player」アイコンをクリックすることで作品を鑑賞いただけます(Google Chrome 推奨)。ただし AR(拡張現実)機能がないため、③の好きな場所に飾っての鑑賞は体験いただけません。



③ 作品を好きな場所に飾って鑑賞する

1. 水平な面にカメラを向け、作品の展示場所を決める
2. 画面をタップすると作品が現れる
3. 端末を動かしながら、様々な方向から作品を鑑賞する

※《SWEATY JACKET》等一部の作品は空間の上部に出現します。

2で画面をタップした後、作品が見当たらない場合は、端末を上に向けてください。



関連企画

関連企画の詳細は、岐阜県美術館 Web サイトをご覧ください。
https://kenbi.pref.gifu.lg.jp/exhibition/artmaruketto/artmaruket_ouchi/sns/

「#おうちに居ながら美術館」

企画内容： AR 作品を撮影し、SNS に投稿しよう！

募集期間： 令和3年3月23日（火）～令和4年3月31日（木）

参加方法： 1. 「おうちに居ながら美術館」で配信している AR 作品を使って、あなたの身の回りの風景や、作品を置いてみたいところで写真を撮影します。
 2. ハッシュタグ「#おうちに居ながら美術館」をつけて、Twitter や Facebook に投稿します。

参加特典： 1. 投稿してくれた方には、館長・日比野克彦描き下ろしのオリジナルグッズ（缶バッジ or ステッカー）をプレゼント！
 2. 投稿された作品は、後日岐阜県美術館 Web サイト上で一挙公開予定です。



受取方法：参加の投稿画面または制作した作品をご用意の上、岐阜県美術館へお越しください。
 岐阜県美術館ホールの「ナンヤローネステーション(総合案内)」で「オンライン企画のプレゼントを受け取りに来た」とお伝えください。
 担当スタッフが参ります。缶バッジ、ステッカーからお好きなものを1点お受け取りください。（※プレゼントは1企画参加につき1点まで。グッズが無くなり次第終了。）

注意事項・禁止事項

- ・Twitter はアカウントを”公開”にして、Facebook は全体公開記事でご参加ください。
- ・特設ページへの投稿の掲載は予告なく行い、掲載後も投稿者へ連絡はいたしません。
- ・本イベントで投稿された内容及び画像は、作者本人の許可なく無償で岐阜県美術館公式 Web サイトへ掲載、及び上映、放送、複製、印刷、展示、編集、YouTube 等において公開できるものとします。
- ・主催者が不適切・不適切と判断した行為、及び下記に掲げる行為によって、主催者または第三者に損害が生じた場合、参加者はすべての法的責任を負うものとし、主催者及び第三者に損害を与えないものとします。
- ・適正な運用を行う為に主催者が必要と判断した場合、参加条件の変更等、あらゆる対応をとります。
- ※以下の内容に当てはまる投稿、その他主催者が不適切と判断した投稿は参加できません。
 - ・著作権や、肖像権、その他知的財産権を侵害する行為。
 - ・第三者を差別、誹謗中傷、脅迫し、あるいはプライバシー、人権等を侵害する行為。
 - ・主催者の名誉・信用を傷付け、信頼を毀損する行為。主催者の運営を妨げる行為。
 - ・その他法律、法令、公序良俗に反する行為、またはそのおそれのある行為。
 - ・企業、商品等の宣伝又は政治目的、宗教勧誘等、勧誘を意図するもの。
 - ・Twitter 社及び Facebook 社の規約に反する行為。

作品の 3D 立体撮影、CG 構築：鈴木一太郎



1988 年生まれ。岐阜県出身。愛知県立芸術大学大学院博士課程前期美術学部彫刻専攻卒業。2013 年東京ミッドタウンで開催された「TOKYO Midtown Award 2013」アート部門グランプリを受賞。ドット絵・ピクセルアートなどのデジタルイメージを彫刻として表現する。2016 年岐阜県美術館で開催された「ナンヤローネ・プロジェクト Artist in Museum vol. 1 鈴木一太郎」で「レンダリングされた仮想現実を実感してみる」と題して公開制作を行う。

◎ 会期やイベントの最新情報は、岐阜県美術館 Web サイトをご覧ください。

(<https://kenbi.pref.gifu.lg.jp>)

岐阜県美術館

検索

岐阜県美術館企画
「アートまるケット
おうちに居ながら美術館
拡張現実で収蔵作品鑑賞」



広報画像貸出申込書

FAX 番号: 058-271-1315

貴社名				ご担当者名	
媒体名	(掲載コーナー、特集名:)				
ご住所	〒				
ご連絡先	TEL :		FAX :		
	E-mail :				

1. ご紹介いただける場合、貴媒体の情報をお知らせください。

掲載/放送	月	日	発売・放送 (月号) / 発行部数	部
掲載内容				

2. 広報画像はご使用になりますか。

☐ はい 画像データ到着希望日 (月 日) ☐ いいえ (写真は使用せず、文字掲載のみ)

3. 別紙の写真をご参照の上、ご希望の【画像番号】にチェック☑してください。

下記キャプションの作品名称、所蔵を必ずご記載ください。

☒	番号	ご掲載時のキャプション表記
☐	①	鈴木一太郎「おうちに居ながら美術館」参考写真 (使用作品: 日比野克彦《SWEATY JACKET》1982 年)
☐	②	「おうちに居ながら美術館」参考画像 1 (← 単独掲載の際は 1 を表記しない)
☐	③	「おうちに居ながら美術館」参考画像 2 (← 単独掲載の際は 2 を表記しない)
☐	④	「おうちに居ながら美術館」参考画像 3 (← 単独掲載の際は 3 を表記しない)
☐	⑤	「おうちに居ながら美術館」参考画像 4 (← 単独掲載の際は 4 を表記しない)
☐	⑥	「おうちに居ながら美術館」参考画像 5 (← 単独掲載の際は 5 を表記しない)

■広報画像一覧

①



②



③



④



⑤



⑥



【広報画像使用に関する注意事項】

- 本展広報目的での使用に限ります。
- 展覧会名、会期、会場名は、必ず掲載してください。
- 作品画像は全図で使用してください。トリミングや文字を重ねるなどの画像の加工・改変はできません。
- 転載などの2次使用をされる場合には、別途申請いただきますようお願いいたします。
- Webサイトに掲載する場合は必ずコピーガードをしてください。
- 掲載・放送後は必ず、掲載誌・同録テープ・DVD等を、岐阜県美術館へ1部お送り願います。
- 会期中の会場取材・撮影をご希望の場合は岐阜県美術館までご連絡ください。